



「たちあっぷ」を正しく お使いいただくために

「たちあっぷ」とは…

「たちあっぷ」は、ベッドやお布団などの寝具からの「起き上がり動作」、また座った状態からの「立ち上がり動作」などを補助する自立支援を目的とした福祉用具です。現在使用しているベッドで利用することができ、また、布団から寝起きしている方も、生活様式を変えることなく安全にQOL(生活の質)やADL(日常生活動作)の維持、向上をさせることができます。

たちあっぷは、床面に置くだけでご使用いただけるという利点がありますが、ネジやクギで固定しないため、床面と平行な方向へかかる力に対して安定しません。ご使用の際は、十分設置状況を確認の上ご使用ください。



●安全ラベル

安全上、特に注意していただきたい項目については、「安全ラベル」として製品に貼り付けています。ラベルがはがれたり、注意内容が見えなくなった場合は、弊社から新しいラベルを取り寄せて貼り直してください。また、製品に添付されている取扱説明書には、設置上、使用上の注意事項が記載されているため必ずお読みいただき、利用者様への説明をお願いします。

●たちあっぷ オプション品

- たちあっぷマット …… たちあっぷのベース表面をカバーするポリエステル製の洗えるマットです。
- ベッドとまるくん …… たちあっぷをベッドサイドに置いて使用する際に、設置の安定度を向上させる部品です。
- フレームベルト …… 身体がたちあっぷフレームのすき間に入ることを防ぐ安全カバーです。
- おもしろくん …… たちあっぷの設置の安定度を向上させる部品です。

矢崎化工株式会社

たちあっぷの 「設置と使用上のご注意」

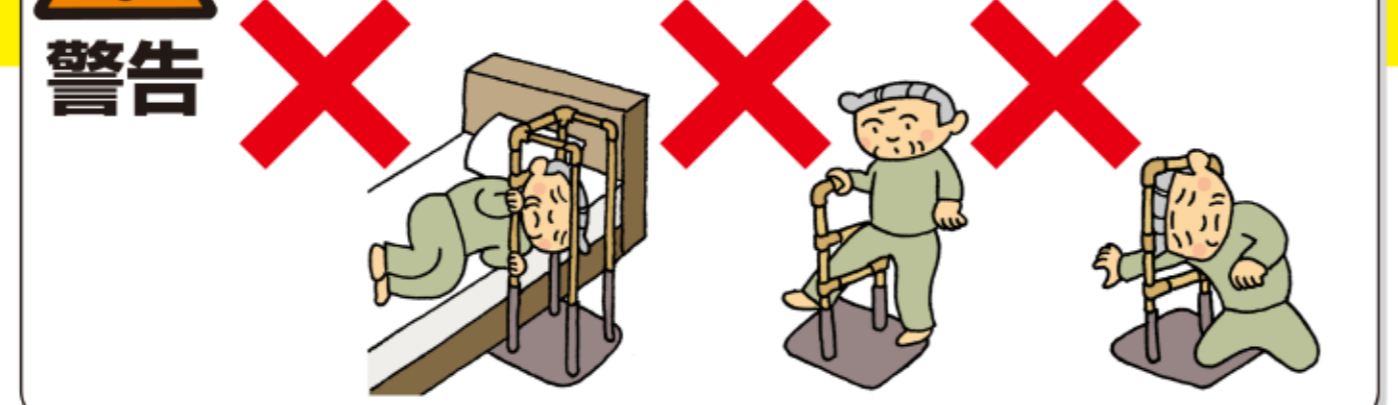
●ベッドサイドに置く場合は、たちあっぷとベッドの間にすき間が絶対できないように設置する。身体をすき間にはさまれて大ケガや死亡につながるおそれがあります。



●キャスター付きのベッドでご使用の場合は、絶対にキャスターを固定する。キャスターにロック機構がある場合は絶対にロックしてください。ロック機構が無い場合は、キャスターホルダーを使用するなど、絶対にベッドが動かないように固定してください。(ベッドは壁に撞するように設置すると安定します) ベッドが固定できないと、使用中にベッドが動いて手すりとの間にすき間が発生するので大変危険です。

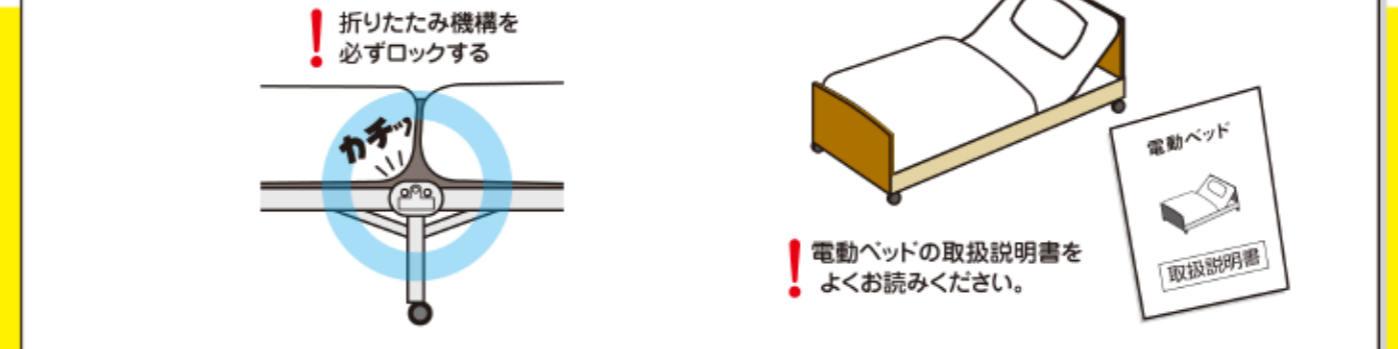


●手すりフレームに頭や手足を絶対に入れない。窒息や骨折のおそれがあります。



警告 誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容です。「たちあっぷ」をご使用の際は必ず守ってください。

警告 折りたたみベッドで使用する場合は、ベッドの折りたたみ機構を必ずロックして使用する。ロック機構の無い折りたたみベッドでは使用しないでください。



警告 電動ベッドでたちあっぷを使用する場合は、頭や手足が入った状態でベッドを操作すると、はさまれて身体の障害や生命にかかわる事故を発生させるおそれがあるので注意する。電動ベッドで使用する場合は、利用者様の身体がはさまらない安全な間隔で設置してご使用ください。また、手すり間隔168mmの「たちあっぷ」については、ベッドとの間にすき間を作らず、オプション品「たちあっぷフレームベルト」を取り付けてください。



警告 電動ベッドに装着しているサイドレール、介助バーと組み合わせて使用しない。組み合わせて使用すると、すき間が発生する等の思わぬ不具合が発生し、首や手足をはさむ事故につながります。



警告 ●認知症のような予測できない行動をとる・自力で危険な状態から回避することができない利用者は使用しない。ご使用される方の心身の状態や利用環境により、手すりフレームのすき間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては生命に関わる重大事故につながるおそれがあります。特にベッドの上で予測できない行動をとられる利用者の方や、自力で危険な状態から回避することができない利用者の方につきましては、ご使用を控えてください。手すり間隔168mmについては、はさまれ防止の防護具である当社製のオプション品「たちあっぷフレームベルト」または「サポートベルト」のご使用をお願いします。

！ 重度者(特に介護度4・5)の方が利用する場合は、十分モニタリング、フィッティングを行なった上で使用してください。また、ご使用に適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、医師や介護士、ケアマネジャー等の専門家に相談し、適切な処置を受けてください。



警告 ●ベースや手すりフレームが濡れた状態で使用しない。転倒の原因になるおそれがあります。乾いた布で拭き取ってからご使用ください。



警告 ●使用に際しては、利用者様の身体の状態により介護者が付き添うなど、安全には十分な配慮をする。利用者様の身体状態や利用状況などを考慮し、十分な検討をしてからご使用ください。検討の際は、取扱店やケアマネジャーなどの専門家に相談することをお勧めします。



- 矢崎化工株式会社** 介護支援ページ **kaigo-web** <http://www.kaigo-web.info/>
- 北海道支店 福祉介護機器課 〒072-0007 北海道美幌市東6条北8-2-1 TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459
 - 仙台支店 福祉介護機器課 〒981-1223 宮城県名取市下余田字中房280 TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099
 - 関東支店 福祉介護機器課 〒373-0823 群馬県太田市西矢馬町88 TEL 0276(38)1511 FAX 0276(38)3522
 - 東京支店 福祉介護機器課 〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田1-38-3 TEL 04(2944)7111 FAX 04(2944)7007
 - 神奈川支店 福祉介護機器課 〒257-0024 神奈川県野市名吉本3-4 TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316
 - 静岡支店 福祉介護機器課 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小倉2-24-1 TEL 054(286)1101 FAX 054(286)3988
 - 名古屋支店 福祉介護機器課 〒484-0963 愛知県大田守子町池48-2 TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219
 - 大阪支店 福祉介護機器課 〒569-8551 大阪府高槻市大塚町5-1-1 TEL 072(672)38440 FAX 072(673)8822
 - 広島支店 福祉介護機器課 〒738-0042 広島県廿日市市地御前1-7-17 TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890
 - 高松支店 福祉介護機器課 〒761-8058 香川県高松市地御前227 TEL 087(866)6411 FAX 087(867)1916
 - 九州支店 福祉介護機器課 〒820-0702 福岡県藤塚市平塚481-1 TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026